

5年生の夏季授業

【5年生／教科別ねらい】

国 語

5年生後期からいよいよ受験勉強の態勢が本格化します。5年の夏季授業は5年生前期までの基本的な文章のとらえ方をもう一度確認するという位置づけで、通常授業前期20回のカリキュラムを圧縮した形で構成されています。

これまで文章の分野(物語・随筆・説明論説文)に必ずしも束縛されずに、読解のための手がかり(「話題」・「情景と心情」・「人物像」など)を把握することを目標にしてきました。夏以降は、より実践的な形式に近づけ、文章の分野別に総合的な学習をすすめていきます。その間の橋渡しとしての基本の確認ということになるわけです。知識分野に関しても前期で勉強した問題をもう一度やり直し、自分の弱点を把握・克服してもらいます。

算 数

2月から7月までの学習内容を再度確認しながら弱点補強を行います。『数の性質』は分数計算を含めた計算全般と数列の復習に、『割合』については、基本を徹底しながら『比』へとつなげていき、他の分野へ利用できるようにしていきます。『平面図形』は基本を再復習し、比を利用した図形(9月)へ橋渡ししていきます。また、夏季の最大のテーマである『速さ』では、『速さとは何か』を知り、基本から応用まで一通りの範囲を短期間に集中して学習することで理解と定着を図ります。さらに、算数授業の一環として、夏季カリキュラム終了後に4日間の日程で、短期集中計算講座として計算特訓を行います。

社 会

産業別地理を通して、日本の現状とその問題点を考えることが大きなねらい。日本の農業・水産業について、さかんな地域・さかんな理由を理解するとともに、それぞれの問題点を通して、これからの農業・水産業が進むべき道を考えさせます。また、日本の工業の特色と工業のさかんな地域を理解するとともに、そのひずみとして現れた公害問題について考えさせます。この夏季授業で、農業、水産業、工業の発達が日本の交通、通信、貿易にどのような影響を与えているかを考えることにより、単なる暗記ではなく、さまざまな出来事の結びつきや関連性を広い視野に立って考える姿勢を育てます。そして、世界の中の日本の現状を理解することにより、9月から始まる歴史の学習に結びつけます。

理 科

前期に学習した内容を再度取り上げていきますが、その中でもとくに子ども達が苦手とする力学分野を中心に、数量的な扱いを演習することによって、しっかりとした理解につなげます。正比例・反比例の関係を確実に読み取り、問題を処理できるようにすることが目標です。どんな問題でも、つねに基本にもどることで対処できるものであることを経験してもらいます。ように、授業の中でも生徒一人ずつのノートをチェックしながら『手の動かし方』を身につけられるよう徹底的に指導していきたいと思います。植物と動物については、ほぼ完成に近づける程度までの知識の確認を行います。

【5年生／授業内容】

	国 語	算 数	
回数	読解学習	テーマ	各回の内容
第1回	説明的文章の読解;話題をとらえる1	数の性質1	計算の工夫・単位換算
第2回	説明的文章の読解;話題をとらえる2	数の性質2	約数と倍数
第3回	説明的文章の読解;文章構成と具体例	数の性質3	植木算・等差数列
第4回	説明的文章の読解;乱文・段落整序	割合1	割合の基本と比
第5回	説明的文章の読解;対照的内容	割合2	濃度・売買算
第6回	説明的文章の読解;要旨	割合3	相当算・倍数算
第7回	物語の読解;場面・状況	速さ1	速さの基本・単位換算
第8回	物語の読解;言動・出来事	速さ2	速さの三公式
第9回	物語の読解;情景と心情	速さ3	速さと進行グラフ
第10回	物語の読解;人物像	速さ4	速さと比
第11回	物語の読解;暗示・象徴	速さ5	旅人算1・速さの和と差
第12回	物語の読解;主題	速さ6	旅人算2・比の利用
第13回	随筆の読解;事実と意見・感想	速さ7	旅人算3・周回路
第14回	随筆の読解;表現上の工夫	速さ8	時計算
第15回	韻文の読解;表現技法とその効果	速さ9	通過算1・通過
第16回	韻文の読解;作者の視点	速さ10	通過算2・すれ違いと追いこし
第17回		速さ11	流水算
第18回		速さ12	速さのまとめ
第19回		平面図形1	角度と面積
第20回		平面図形2	円とおうぎ形
	社 会	理 科	
回数	各回の内容(テーマ)	各回の内容(テーマ)	
第1回	農業Ⅰ(稲作、畑作)	ばねとグラフ	
第2回	農業Ⅱ(畜産業、農業の問題点)	てんびんのしくみ	
第3回	水産業Ⅰ(日本の水産業の特色)	ばねとてこの組み合わせ、浮力	
第4回	水産業Ⅱ(これからの水産業)	滑車と輪軸・力学総合	
第5回	工業Ⅰ(工業地帯・地域)	植物総合(知識の確認と演習)	
第6回	工業Ⅱ(主な工業都市)	振り子の動き、物の運動	
第7回	工業Ⅲ(伝統工業)	水溶液の分類、性質	
第8回	工業Ⅳ(公害、環境問題)	ものの溶け方(溶解度)	
第9回	交通(交通の発達とはたらき)	中和反応、金属と水溶液	
第10回	通信・商業(通信手段・商業のしくみ)	動物総合(知識の確認と演習)	
第11回	貿易Ⅰ(日本の貿易の特色)	気体と性質と発生、環境破壊	
第12回	貿易Ⅱ(日本の貿易相手国)	物の燃焼	